

2026 年第 9 回アジアスポーツ人類学会国際学術大会

募集要項（第 2 回 サーキュラー）

開催日

2026 年 11 月 6 日（金）至 11 月 10 日（火）

会場

国立台湾師範大学 体育館（和平キャンパス 10610 台北市大安区和平東路一段 162 号）

主催機関

アジア・スポーツ人類学会、台湾スポーツ人類学会、国立台湾師範大学運動レジャー・ホスピタリティ管理研究所

大会のテーマ

◆ 新メディア時代におけるアジアのスポーツ文化の伝播・流動・実践

募集テーマ

- A) 新メディア時代におけるアジアの伝統スポーツと民族文化の継承・発展
- B) 新メディア時代におけるアジアの伝統スポーツと現代スポーツの文化的アイデンティティ
- C) アジア伝統スポーツ文化の流動性と融合
- D) 新メディア時代におけるアジア地域のスポーツ文化の表現
- E) スポーツに関する・関連する無形文化遺産の発掘・保護・継承
- F) AI の発展が伝統スポーツとスポーツ文化に与える影響
- G) デジタル計算・管理社会とスポーツ文化の疎外
- H) 少数民族スポーツ文化の発展と課題
- I) 非主流（マイナー）スポーツの発展と機会
- J) その他の関連テーマ

開催形式

- (1) 招待講演
- (2) 口頭発表
- (3) ポスター発表
- (4) フィールドワーク：台湾伝統スポーツの実例紹介（大会期間中に実施）

参加対象者

スポーツ人類学と関連領域の研究者、教員、学生、および本会に関心を持つ方

申込期間と参加費

1. 論文発表者（口頭／ポスター）

- 発表申請締切日：2026年5月31日（日）23:59
- 要旨提出締切日：2026年5月31日（日）23:59
- 審査料：
海外学籍の一般発表者：1篇につき200米ドル（学生の場合は100米ドル、大会受付にて学生証の提示が必要）
*複数の共同発表者がいる場合、筆頭著者の身分に基づいて1名のみ審査料を徴収する。筆頭著者以外の共同発表者の大会参加は、一般参加者の参加費に準じる。

2. 一般参加者

- 参加申請締切日：2026年5月31日（日）23:59
- 参加費：海外学籍の参加者：100米ドル／人；学生の場合：50米ドル／人（学生証の提示が必要）

申込方法と審査プロセス：

1. 提出先電子メール：9th.iasa.2026@gmail.com

- 参加・発表申請と要旨提出について、両方とも上記の電子メールまで提出してください。
- 発表申請に際して、申込書（著作権許諾同意のサイン入り）をご利用ください。要旨の提出は、1発表につき1部となる。発表申請後に、要旨が提出締切日通り提出されない場合、不受理となりますので、ご注意ください。
- 全論文投稿希望の場合、申込書の該当箇所に必ずマークをつけてください（全論文の提出締切日：2026年12月31日）。要旨が受理された後、全論文投稿希望者のみ、投稿形式等の情報をお知らせする。受理された論文は、のちに大会の論文集として台湾で出版する予定である。
- 参加・発表申請のメール件名について：
 - 参加のみ申請の場合「2026 第九回アジア・スポーツ人類学国際学術大会参加」
 - 発表申請者の場合「2026 第九回アジア・スポーツ人類学国際学術大会投稿」発表申請と要旨を同時に送付することを推奨するが、発表申請と要旨の提出日程が異なる場合、発表申請時に送付したメールに返事する形で、提出してください。
 - 要旨ファイル名：「要旨－論文題目.doc」

2. 審査方法

- 要旨が締切日通り提出された後、匿名審査を実施し、発表採択をする。受理結果は2026年6月15日（月）に電子メールで通知する。採択された論文は少なくとも1名の著者が大会に出席し、口頭またはポスターの発表を行う必要がある。なお、大会に出席した発表者にだけ発表証明と抄録集を配布する。

- 論文は中国語・日本語または英語で投稿可。要旨は中国語／日本語と英語で併記する必要がある。また、ファイルは WORD 形式のみとする。
- 大会に参加する発表者には、大会資料、昼食券、研修証明、および発表証明を配布する。2 件以上の発表がある場合、2 件目（含む）以降は、演題ごとに参加費の追加納入が必要となる。

支払い方法

現金支払い、2026 年 11 月 6 日～10 日、大会開催時に、当日受付にて納入。
大会期間中、台湾の伝統スポーツを実例紹介のためのフィールドワークを計画している（料金：20 米ドル／人、参加者のみ大会受付にて納入）。

お問い合わせ

担当者：Ms. 孫嫚璟

電話：+886(02)7749-5405

大会メール：9th.iasa.2026@gmail.com

投稿形式（要旨）

1. 本大会は、要旨査読の投稿形式を採用する。中国語／日本語と英語の要旨をもとに査読が実施される。申込書に希望する発表区分（口頭発表／ポスター発表）を明記してください。発表テーマの区分に関しては査読結果に基づき本会が決定する。
2. 要旨の書式（APA スタイル）：行間一行、300～500 字。
フォント：題目（16pt）、著者名／所属（12pt）、要旨（見出し 14pt・本文 12pt）、キーワード（12pt）。標楷体（中国語の場合）／MS 明朝（日本語の場合）で作成（付録 1 参照）してください。
3. 要旨は論文全体を反映し、目的（Purpose）、方法（Methods）、結果（Results）、結論（Conclusion）を含むものとする。要旨全体は 1 段落で記述し、キーワードは 5 語以内にしてください。規定書式以外の投稿は、審査対象外となる。
4. 二重投稿は不可。他誌に掲載済み、または盗用に該当する原稿は受理しません。法的責任は投稿者が負う。
5. アップロードできるファイルは doc/docx 形式のみ。ファイルサイズは 20MB 以下にしてください。

発表案内

口頭発表は、一件の発表につき 20 分（発表 15 分＋質疑 5 分）。

ポスター発表は、発表者による 5 分間の口頭報告を実施する。

口頭発表資料は PowerPoint で作成し、2026 年 11 月 6 日（金）に大会の受付へ提出してください。用意された PC に取り込んで発表をお願いする（PC および視聴覚機器は主催側で用意する）。

ポスターの規格：縦・A1 サイズ（594mm×841mm）

2026 年 11 月 6 日（金）の受付時間に、個人番号に従って、各自で掲示してください（テープ・画鋏は主催側で準備する）。

本大会では、口頭発表・ポスター発表の両方を対象に、関連領域の専門家による「優秀論文賞」の選出を行う、受賞者は閉会式にて表彰する。

附則

- A) 不採択になった申請者が大会に参加する場合、参加のみ料金（一般参加者）に準じて大会参加費を徴収する。台湾在住以外の研究者は受付時に納入してください。
- B) 大会当日は茶菓と昼食弁当を提供します。
- C) 「フィールドワーク」は別途料金（20 米ドル）が発生します。
- D) 全日程に参加された方に限り、参加証明、発表者には発表証明を交付します。

(申請書見本)

2026 第九回アジアスポーツ人類学国際学術大会 参加申請書

投稿日	年 月 日	発表テーマ A~J		全論文提出希望 <input type="checkbox"/>
字数	(Word の字数機能に依拠)	発表言語	<input type="checkbox"/> 中文 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語	
論文 タイトル	中文/日本語 :			
	English :			
申請者情報	姓 名	所属先機関名・職位 (全称)		
第一作者	中文/日本語 :		中文/日本語 :	
	English :		English :	
第二作者	中文/日本語 :		中文/日本語 :	
	English :		English :	
第三作者	中文/日本語 :		中文/日本語 :	
	English :		English :	
連絡先情報	電話番号 : e-mail (記入必須) : 住所 (郵便番号を含むこと) :			
発表形式	<input type="checkbox"/> ポスター発表 <input type="checkbox"/> 口頭発表 <input type="checkbox"/> 筆頭以後の著者として <input type="checkbox"/> 参加のみ			
飲 食	<input type="checkbox"/> 一般食 <input type="checkbox"/> ベジタリアン			
本申請に使われる原稿は、他者の著作権を侵害せず、未発表であり、他誌に投稿・掲載または掲載決定されたものではありません。虚偽があった場合は、すべて筆者の責任とします。 また、著者は本校 (国立台湾師範大学) に対し、本稿を紙媒体、光ディスク媒体およびインターネット等の方法で出版・公開することを許諾します。				
著者代表署名 (または捺印) : _____ 年 ____ 月 ____ 日				

(要旨見本)

【第9回 アジアスポーツ人類学国際学術大会】

発表形式 ポスター発表 口頭発表

タイトル (太字、16pt)

Title in English (Bold, 16pt, Times New Roman)

第一著者¹、第二著者²、第三著者^{3*}

¹所属機関名, 学校名,

住所, 市, 国

²所属機関名, 学校名,

住所, 市, 国

^{3*}責任著者: メールアドレス

所属機関名, 学校名,

住所, 市, 国

要旨 (太字、14pt)

要旨は論文全体を反映するものとし、目的・方法・結果・結論を含めて記載してください。要旨は1段落で構成し、全体で300~500字とします。キーワードは5語以内とし、要旨末尾にイタリック体で記入してください。文字サイズは題目・著者名等を除き、要旨本文(キーワードを含めて)を12ptとします。

キーワード: *1番目、2番目、3番目*

Abstract (Bold, 14pt, Times New Roman)

The abstract should reflect the entire paper and include the purpose, methods, results, and conclusion. It must be a single paragraph of 300–500 words. Provide up to five italicized keywords at the end of the abstract. The font size for the abstract text, including the keywords, should be 12 pt.

Keyword: *First, Second, Third*